

2025年12月23日

## 京都第一赤十字病院における高齢者のがん悪液質に対するアナモレリンの安全性と治療継続性に関する検証

京都第一赤十字病院では下記の臨床研究を当院倫理委員会の承認を受け、実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることにご了承いただけない場合は、研究対象から除外することは可能ですので、下記の問い合わせ先までご連絡ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	京都第一赤十字病院における高齢者のがん悪液質に対するアナモレリンの安全性と治療継続性に関する検証
研究責任者	京都第一赤十字病院 薬剤部 小森 桂子
研究の目的	京都第一赤十字病院における高齢者のがん悪液質に対するアナモレリン（エドルミズ®錠 50mg）の使用状況を後方視的調査し、アナモレリン開始時における高齢者機能評価（身体機能、認知機能、精神状態、併存症・ポリファーマシー、栄養状態、社会サポート）を行い、アナモレリンの高齢者に対する安全性と治療継続性に関する検証をおこないます。 研究期間：倫理委員会承認後～2026年12月31日
研究方法	対象：京都第一赤十字病院において2021年1月1日から2025年12月31日の期間にがん悪液質と診断された65歳以上のアナモレリンを開始した症例 収集する情報：患者背景として年齢、性別、身長、体重、BMI、既往歴、治療歴、手術歴、処方薬剤、アナモレリンの服用状況、アナモレリンによる有害事象発現状況、食事量、運動状況、神経・精神的問題の有無 血液検査として白血球数、好中球数、リンパ球数、ヘモグロビン、総蛋白、CRP、LDH、血清アルブミン、総ビリルビン、AST、ALT、 $\gamma$ GTP、ALP、血清クレアチニン値、血糖、A1c、血清カルシウム、血清カリウム、血清マグネシウム、CPK、トロポニンI、BNP、PT 研究デザイン：後方視的調査

	<p>評価項目：アナモレリン開始時における高齢者機能評価（身体機能、認知機能、精神状態、併存症・ポリファーマシー、栄養状態、社会サポート）を行い、アナモレリンの有害事象（心機能障害、高血糖、肝機能障害）発現の有無を調査し、アナモレリンの安全性と治療継続性を検証します。</p>
使用する診療情報	<p>診療情報名（診療記録） 数量（100 症例） 対象収集時期 2021 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日</p>
疾患名	<p>非小細胞肺癌、胃癌、膵癌、大腸癌</p>
個人情報の取り扱い	<p>利用する情報から直接特定できる個人情報は削除いたします。 また、国内学会において研究成果を発表し、最終的に学術論文として公表する予定ですが、その際も個人を特定できる情報は利用しません。</p>
利益相反	<p>本研究に関連する開示すべき利益相反はありません。</p>
お問い合わせ先	<p>京都第一赤十字病院 薬剤部 小森 桂子 〒605-0981 京都市東山区本町 15 丁目 749 番地 電話：075-561-1121（代表） 対応可能時間：平日 8:30～16:30</p>